



05

2021  
sata  
orthopedic  
hospital

# SATA+DAY



photo is New medical treatment



医療法人社団 正樹会  
**佐田整形外科病院**

日本医療機能評価機構(一般病院)認定取得病院



〒814-0121 福岡市城南区神松寺2-19-2

TEL.092-864-6556



### 診療科目

- 整形外科 ●形成外科 ●循環器内科 ●リウマチ科
- スポーツ整形/一般整形/こどもスポーツ専門外来/脊髄外来/ラン&ウォーク外来/  
手の外科専門外来/足の専門外来(2021年4月開設)/肩・肘専門外来(2021年4月開設)
- リハビリテーション科 運動器リハビリ/アスレティックリハビリテーション

### 受付時間

- 月・金/午前 8:45~11:00 午後 14:15~18:00
- 火・水・木/午前 8:45~11:00 午後 14:15~17:00
- 土 曜/午前 8:45~13:00 ※初診は12:00まで
- 休 診/土曜午後・日・祝日

### 面会時間

- 月~土/13:00~20:00 ●日・祝日/10:00~20:00

### アクセス

#### 西鉄バス

- 博多バスターミナル発
- 13 呉服町-天神経由 島廻橋バス停下車→徒歩約10分
- 113 キャナルシティ博多-天神経由 島廻橋バス停下車→徒歩約10分
- JR博多口 博多駅前Bのりば発(KITTE博多前)
- 16 西鉄薬院駅経由 片江三丁目バス停下車→徒歩約5分

#### 高速道路

福岡都市高速道路 堤出入口→「堤」交差点右折→油山観光道路を北上  
→「島廻橋西」交差点左折→「佐賀銀行」と「城南消防署」の間の道へ右折

# 01

## 循環器内科

森谷 浩四郎  
Koshiro Moritani

【専門分野】  
内科一般  
循環器内科学

【認定資格】  
博士(医学)  
日本内科学会認定医  
日本循環器学会専門医  
プライマリ・ケア認定医・指導医

【所属学会】  
日本内科学会  
日本循環器学会  
日本心血管インターベンション治療学会  
日本プライマリ・ケア連合学会  
日本環境感染学会

【略歴】  
医学博士。  
1981年山口大学医学部卒業。  
山口大学医学部附属病院、  
宇部興産中央病院副院長、  
山口大学総合診療部臨床教授を経て、  
2020年7月より佐田整形外科病院へ着任。



特集

# 新しい診療

当院では2020年、新たに「循環器内科」「リウマチ科」を開設しました。加えて、手の外科専門外来、患者サポート室を新設し、これまでの整形外科からさらに視野を広げ、多方面から患者さんをサポート出来るよう診療にあたっています。

# 02

## リウマチ科

前山 彰  
Akira Maeyama

【所属】  
福岡大学病院整形外科 講師

【専門分野】  
膝関節  
関節リウマチ  
変形性膝関節症  
スポーツ外傷

【認定資格】  
博士(医学)  
日本整形外科学会認定専門医  
日本リウマチ学会指導医  
日本整形外科学会認定スポーツ医  
日本リウマチ財団登録医  
膝関節鏡技術認定医  
日本整形外科学会認定運動器  
リハビリテーション医  
日本人工関節学会認定医



答えは患者さんの言葉の中に

昨年7月、SATAに着任した森谷先生。宇部興産中央病院で副院長を務め、長年循環器内科医として多くの患者さんを診てきました。

「当院の循環器内科は高血圧症などの生活習慣病のケア、不整脈や虚血性心疾患を持つ患者さんの周術期の対応、リハビリ支援をメインとしています。診察の際は、出来る限り時間をかけて話を聞くことを心掛けています。それは、患者さんのやりとりの中に本当の答えがあると考えているからです。循環器内科に関しては、診察時には症状が出ていないことが多々あります。しかし検査で異常がなかったからといって症状もなかった、とはいきません。ですから、症状が出た時、どう痛かったのか、どう苦しかったのかを具体的に聞いて診断しています。検査で不確定な部分についても会話の中から症状を丁寧に洗い出して総合的に判断する。ご自身の中にあるヒントを元に、一緒に正解を導き出すといった感じでしょうか。患者さんには、難しく考えず身体が感じていることをありのままに話してもらいたいですね。」

気軽に来られる環境を

前山先生は福岡大学病院所属のリウマチ専門医です。今後更に患者さんの要望に応じていきたいというSATAの想いにご理解いただき、2020年4月にリウマチ科を開設しました。

「リウマチは早期発見、早期治療が重要です。リウマチは放置すると関節の変形など生活に支障が出てきてしまうことがあるんです。現在は血液検査で簡単に診断がつかますし、診断がつけば有効な薬が多くありますので、出来る限り早く治療を始めることをおすすめします。4月から月1回の外来をスタートし院内の体制も整ってきました。だいたい周知されてきたようでお陰様で多くの患者さんにお越しいただいています。普段は大学病院で患者さんと接していますが、大学病院は敷居が高いと感じている方は（実際そんな事はないのですが）、気軽にSATAに来ていただくのが良いと思います。」

# 04

## 患者サポート

久米洋子  
Yoko Kume

[専門分野]  
医療ソーシャルワーカー  
社会福祉士  
介護福祉士  
介護支援専門員  
相談支援専門員



**患者さんが  
家に帰るための準備**  
患者サポート室に勤務する久米さんも今年配属された一人。当院では初めての医療ソーシャルワーカーです。これまでにない新たな目線で患者さんの退院支援を行っています。  
「患者サポート室の使命は、患者さんが家に帰るための準備のお手伝いです。留守が長かったけど家は大丈夫かな…リハビリを続けてきたけど、帰って普通の生活ができるかな…など、患者さんの不安はそれぞれ。その不安をどれだけ解消できるかがサポート室の目標です。病院としてこれまでの医療に新たに福祉が加わることで、これまでにはない取り組みが生まれるのではないのでしょうか。まだ始まったばかりですが患者さんファーストで様々なサポートが提供できればと思っています。」⑤

# 03

## 手の外科専門外来

村岡 邦秀  
Kunihide Muraoka

[所属]  
福岡大学病院整形外科 助教

[専門分野]  
手の外科 肘関節外科  
手のしびれ 手・肘の外傷  
関節リウマチ スポーツ外傷と障害

[認定資格]  
博士(医学)  
日本整形外科学会認定整形外科専門医  
日本整形外科学会認定スポーツ医  
日本整形外科学会認定リウマチ医



この先生で良かったと思ってもらえるように  
以前より整形外科でお手伝いしていた村岡先生。患者さんからの要望が多かったことから「手」に特化した専門外来を開設しました。指、手、手関節、肘、腕と上肢全体を専門とする診療科です。  
「始めた当初に比べだいぶ患者さんも増えてきました。最近はその専門的な治療を求めて来ていただけの実感があります。SATAはフランクな雰囲気です。患者さんを診られるので、大学病院とはまた違った良さがあります。スタートしてもうすぐ一年が経ちますが、来ていただく患者さんに何かひとつでも得るものがあったと感じていただけただけなら嬉しいですね。すぐに症状が変わらなくても「話が聞いて良かった」「話を聞いてもらえて良かった」この先生で良かった「そう思ってもらえるように、気軽に相談できる雰囲気作りを心がけています。」



ふつきー  
file.05  
「荒木ひとみさん」

# ラクロスを通してみんなに感謝の気持ちを伝えたい。



福岡大学  
荒木ひとみさん  
(21歳)

佐田整形外科病院 理学療法士  
安田 耕士

荒木さんは、福岡大学のラクロス部で、キャプテンとしてチームを引っ張っています。昨年、反応性関節炎の診断を受け膝滑膜切除術の手術を受けました。



●ラクロスを始めたきっかけは？  
大学で先輩の誘いがあり、楽しそうだと思って始めました。  
●なぜ通院することに？  
練習で、足の甲を痛めて受診しました。その後、膝を痛めて手術を受けることになりました。  
●手術はどうでした？  
これで痛みから解放されると思っていました。他にも原因があり完治という訳にはいきませんでした。(PT安田)膝の手術は一年前なの



ですが、他にも痛みを抱えている部分がいくつかありました。今は痛みの管理、負担をかけない身体作りという視点で、症状に合わせてサポートしています。  
●現在、リハビリの状況は？  
痛みがある部分をメインにメンテナンスしています。動きを見てもらい、必要な身体の動かし方などのアドバイスをもらっています。通常の生活は支障ありませんが、走ると痛みがあり、チームに復帰するまでに時間がかかりました。試合を控えている時は、そこに間に合うよう、安田さんに相談しながら調整しています。  
●練習は、かなりハードに動けて

いる印象でした。  
練習出来ない程の痛みがある時はかなりキツイです。動ける程度の痛みなら様子を見ながら練習しています。みんなと一緒にいると痛みを忘れることもあります。今は、だいぶ良い状態ですが、まだ7割くらいです。今後もリハビリを続け、状態を上げていきたいです。  
●自分がラクロスに向いていると感じるところはありますか？  
向いているかどうかは分かりませんが、今「楽しい」と感じながら練習に取り組みしています。その気持ちを、ずっと大事にしていきたいです。楽しむことにモチベーションを感じている人ほどスキルアップしているし、それがチームにも伝わっていくと思っています。  
●今後の目標は？  
全国学生ラクロスリーグ戦で、まずは一勝することです。九州大会では優勝できましたが、その先がまだなんです。練習とリハビリにしっかり取り組むことで、結果を残したいと思います。そして、応援してくれる両親や、ラクロスを通じて関わってくれた方たちに感謝の気持ちを伝えたいです。⑤

**INFORMATION** ※日程・内容は、変更になる場合がございます。詳しくは、ホームページをご覧ください。 佐田整形外科病院 検索

**入場無料 城南区出張講座**  
様々な「予防」をテーマに近隣の公民館や集会所で出張講座を展開中！ケガのしにくい体作りや、物忘れの予防、インソールのお話など日々の生活に役立つ情報をレクチャーしています。詳しくはHPをチェック！

**レベルアップスクール**  
運動が苦手なお子さんの運動機能、意欲向上を目的とした運動教室です！

- 週1回 17:00~18:00(小学生) ※小学生未満も募集しています！
- SATA DREAM TOWER 3Fフィールド

**入場無料 リハビリ教室**  
6月からの定期開催に向けて準備中！

**SATAウォークフェスタ**  
自然を楽しみながら一緒に歩きましょう！

- 2021年4月11日(日)
- 国営海の中道海浜公園

※新型コロナの影響により内容が変更になる場合がございます。予めご了承ください。